

## 西部地区社協だより



題字：安城西中学校  
美術部 中村 里乃さん

## 【敬老の日】各地区で敬老会が行われました。



二本木連合



箕輪町



高棚町



福釜町

9月18日は敬老の日。各町内で敬老を祝う催しが行われました。二本木連合町内会は、安城音楽協会理事の花井先生を招き、音楽鑑賞と、懐かしい曲を演奏してもらい、みんなで歌を歌い楽しみました。箕輪町は、町内のお寺、光明寺本堂で、安城西中学校の郷土芸能研究会による三河万歳と、語り部ふみの会の田中ふみえさんのお話を聞き楽しみました。高棚町は、町内の劇団「薔薇ばら一座」によるお笑い寸劇などを楽しみました。福釜町は西部福祉センターを会場に、安城西中学校の生徒による三河万歳や、抽選会をして楽しみました。それぞれの町内で地域の方の協力を得て様々な催しが行われ、参加された方々を楽しませていました。

## 【箕輪町】子ども食堂が行われました！！

8月30日（土）の夜、箕輪町の公民館で子ども食堂が開催されました。主催者は、三河安城町に住んでいる大島さん。大島さんは、箕輪町で生まれ育ち、子どもが一人ぼっちにならずに、ご飯を食べられる場を地域に作りたいという気持ちと、地域の人と人との繋がりを強くしたいという気持ちから今回の取組みを始めました。開催するにあたり、町内会にも協力を依頼し、箕輪町の公民館を貸していただけることになりました。



ボランティアの方々



大島さん



サラダ



野菜の寄付



多くの人に来てもらうために、町内の回覧板やSNSを使用してPRをしていました。初めての開催でどれくらい人が来てくれるのかわかりませんでした。大人と子ども合わせて100名ほどが訪れ、食事やお話を楽しんでいました。

食材は、別の子ども食堂を行っている団体や、地元の人からの寄付、また、でんまあと安城西部にカゴを置かせてもらい、出品者に不要になった野菜を入れてもらいました。しかし、他に食材が必要な場合は自分たちでお金を出し合って購入することもあるそうです。

今回の料理はカレーとサラダ。出来上がった料理を子どもたちが運ぶお手伝いをする様子も見られました。また、何度もおかわりをして、おなかいっぱいになるまで食べている子もいました。大島さんは、「食事を提供するだけではなく、子どもから高齢者まで地域の人が交流できる場を作りたい。子ども食堂ではあるが、地域の人が集う地域食堂になれば良い」と思いを語られました。この取組は8月からまり、今後は1か月に1度開催していくそうです。しかし、食材や当日の運営など自分たちだけでは賄えない面もあるため、地域の方に寄付などのご協力をしていただければ、とのことでした。



ホワイトボードにお絵描き

### ～寄付食材の募集～

子ども食堂（未来食堂）では食材の寄付を募集しています。

- ・お米
- ・日持ちする野菜
- ・賞味期限が3か月以上の食材

寄附をしていただける方は下記連絡先までご連絡をお願いします。

TEL：0566-72-6616 西部福祉センター 大参 齋藤

# もしも身近な人が認知症にな ったらどうする？

～認知症になっても大丈夫！と言える地域に～

認知症は本人だけではなく、介護をする家族にも支援が必要です。実際に認知症の人を介護した経験者の話を聞き、認知症に対する正しい理解と、介護をする家族の気持ちについて学びます。

認知症の人とその家族が共に自分らしく暮らしていける地域づくりについて一緒に考えましょう。

日 時：令和5年12月22日（金）

午後1時30分～午後3時

場 所：安城市西部福祉センター 2階 集会室

講 師：公益社団法人認知症の人と家族の会

愛知県支部代表 尾之内 直美 氏

対 象：どなたでも

定 員：50人（先着順）

申込み：11月14日（火）午前9時より西部福祉センター

電話・窓口にて受付開始

☎72-6616



